

場の安全指導の徹底のため、旭土木事務所と合同で安全パトロールなどの活動を再開することにした。一致団結して現場の

防災訓練やふれあいに参加

横建協旭区会

横建建設業協会旭区会（水村初男会長）は2日、横浜市内で定例総会を開き、青色防犯パトロールの実施や防災訓練、旭ふれあいに参加への参加など地域社会への奉仕活動を盛り込んだ2011年度事業計画を承認した。



水村会長「写真」は、「公共事業を通して、まちづくりを行っているわれわれ建設業者が、市民から何を求められ、何を区民のために提供できるか模索しながら、地元での活動に参画し、地域と連携した社会貢献活動に取り組む」と話した。

安全管理を徹底していく。また、ほかの区の企業が旭区内で行う工事についても安全対策を呼び掛けている。また、「安全を掛けている」と話した。

また、横浜市旭土木事務所の片桐晃所長が「今後も市民の安全と緊急時の支援をお願いしたい」と協力を求めた。

また、横浜市旭土木事務所の片桐晃所長が「今後も市民の安全と緊急時の支援をお願いしたい」と協力を求めた。

参加者全員で 労災絶無誓う

大洋建設 安全大会

大洋建設（横浜市戸塚区、黒田憲一社長）と同社安全衛生協力会の大洋子会長は、「危険箇所を改善するとともに安全の知識や意識を高め、ヒューマンエラーを撲滅し、災害防止に努めてほしい」と協力を求めた。

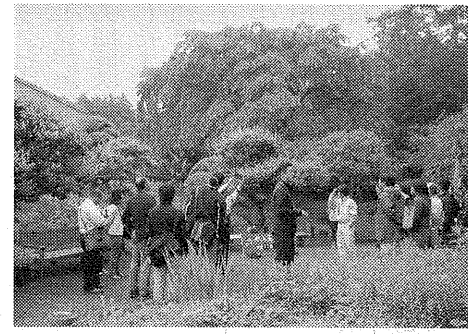


「2010年度に続き安全と健康な職場環境を確立するため、普段から健康管理に注意して、安全で快適な職場づくりを目標としていく。また、安全パトロールや安全教育講習など実施し、事業者責任の認識の下で安全確保を要請。また、安全優良事業所や安全優良者を表彰した。

公園施設見学 研修会を開催

横浜市造園技術交流会

横浜市造園協会（生駒隆一会長）と横浜市環境

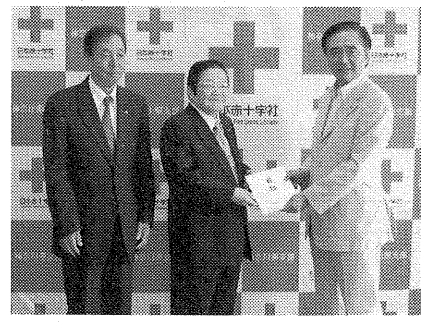


創造局で構成する横浜市造園技術交流会は1日、「庭園デザインと配植の工夫」をテーマに、公園施設見学研修会を開き、70人が参加した。当日は、秩父宮記念公園（静岡県御殿場市）と旧住友邸庭園（横浜市戸塚区）を見学。整備方針や緑化の状況、管理の手法などについて、秩父宮記念公園の清岡正利園長や横浜市環境創造局施設整備部公園緑地整備課の上原啓史課長、村松克紀係長らから説明を受けた。

当日は、秩父宮記念公園（静岡県御殿場市）と旧住友邸庭園（横浜市戸塚区）を見学。整備方針や緑化の状況、管理の手法などについて、秩父宮記念公園の清岡正利園長や横浜市環境創造局施設整備部公園緑地整備課の上原啓史課長、村松克紀係長らから説明を受けた。

義援金1000万円を 黒岩知事に手渡す

神建協



黒岩知事（右）に目録を手渡す三木会長（中央）と小俣副会長（左）

神奈川県建設業協会（三木崇雄会長）は7日、黒岩祐治神奈川県知事を訪問し、東日本大震災の被災者への義援金として1000万円を送った。

横浜建設業青年会（河本考司会長）は5日、横浜市内で行われた横浜ドラゴンボートレースに出場した。会員とその家族を深めたほか、写真、会場内の清掃活動を行った。

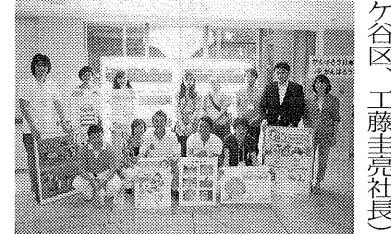


43秒61で決勝進出を果たせなかったが、会員のほか、その家族らもボートに乗り込み、掛け声を合わせてゴールを目指した。また、青年会OBで構成される44会（新井正和会長）もレースに初参加し、会場を盛り上げるとともに青年会の会員らと親睦を深めた。

昭和建设 マリントワーのイベントに出展

養蜂事業で採取のハチミツを販売

昭和建设（横浜市保土ヶ谷区、工藤圭亮社長）



はこのほど、タワーのイベントショップを出展し、養取したハチミツを販売する。地元産のハチミツを買ってもらはす。地元のイベント。今回のイベントは、推進事業で保田町商店街にテナシヨックを、観光客がマリントワー

13人が受講 鉄骨組立作業 主任者講習会

建設業労働災害防止協会神奈川支部湘南分会（小玉徹分会長）は5月31日、藤沢市内で建築物の鉄骨組立作業主任者講習会を開き、13人が受講した。写真。小玉分会長は「このように現場を動かすのが主任者の役割。現場で生かす」とあいさつを述べた。

